

一般財団法人 広島県環境保健協会 健康科学センター

事業年報

2022 年度（令和 4 年度）

目次

I.2022 年度事業計画の基本事項	1
II.協会運営	3
III.健康科学センター事業実績（分野別計画に係る特筆事項）	5
IV.関係団体事業・研修会への参加	13

I. 2022 年度事業計画の基本事項

1. 基本理念

一般財団法人広島県環境保健協会の基本理念は、次のとおりである。

みんなの生命（いのち）をまもりたい。

**私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、
地域社会の発展に貢献します。**

2. 第1次経営ビジョン

10年後の協会のあるべき姿をまとめた、第1次経営ビジョン（25年度から34年度）は次のとおりである。

《社会と共に》

■住民による公衆衛生活動を支援する環保協

県内の公衆衛生推進協議会をはじめとする各種団体の活動を積極的に支援し、住みよいまちづくりに取り組みます。

■健やかで安全・安心な暮らしを創る環保協

時代のニーズに対応した事業を通して、健康づくりと安全で安心して暮らせる生活環境づくりに取り組みます。

■社会に認められる環保協

広く環保協の存在意義を認知してもらうために、社会貢献活動や広報活動にも積極的に取り組みます。

《お客さまと共に》

■お客さまが感動するサービスを提供する環保協

常にお客さまの声に耳を傾け、感動していただけるサービスが提供できるよう真摯に取り組みます。

■確かな技術と豊富な知識でどのような声にも応えられる環保協

これまでに培った技術と知識に加え、新しい技術を取り入れながら、さまざまな要望にお応えできる体制づくりに取り組みます。

《職員と共に》

■職員が知恵と経験を共有している環保協

協会の目的を達成するために、職員一人ひとりの知恵と経験をチームで共有し、あらゆる問題の解決に取り組みます。

■一人ひとりがプロである誇りを持っていきいき働ける環保協

環保協の職員であることの自覚のもと、社会的責任を果たし、いきいき働ける職場環境づくりに取り組みます。

■公益事業を展開するための安定した経営ができる環保協

公益事業を展開するために、収益力の強化と時代の変化に耐えられる体制を整え、安定した経営に取り組みます。

3. 第3期中期経営計画の経営方針

2019年度から2022年度の4カ年度に取り組む事業の基本となる経営方針は次のとおりである。

- 環境協創設の理念にふさわしい、かつ時代のニーズにあった公益事業を推進する。
 - AI・RPA・IoTなどの最新技術を取り入れた事務、事業の効率化を図り顧客サービスと生産性の更なる向上を目指す。
 - 安定した経営を目指すため、M&Aや他業種との連携などにより、経営基盤の強化と事業領域の拡大を図る。
 - 収益改善のために不採算事業の見直しや、営業強化に取り組む。
 - 環境に負荷をかけない事業活動の推進を行うとともに、大規模災害やコンプライアンス等にかかる危機管理や事業を継続するためのBCP計画を策定し、安定した事業継続を確立する。
 - 全役職員がコスト意識をしっかりと持ち、協会最適化、新事業の開発に積極的に取り組み、収益性を強化する。
- ① 事業収支差額 855 百万円/最終年度
 - ② 目標利益 230 百万円/最終年度
(当期一般正味財産増減額 160 百万円/最終年度)
 - ③ 公益目的事業会計への繰出し等 70 百万円
(公益目的事業会計への繰出し額 60 百万円/毎年度)
- 環境協の将来を担う職員を養成するための人財づくり、および、環境協に勤めてよかったと思える職場づくりに取り組む。
 - 超高齢社会と人口減少社会に対応するため、定年延長を含めた働き方の見直しを行う。

4. 健康科学センター重点方針および戦略項目

2019年度から2022年度の4カ年度に取り組む事業の基本となる、センターの2022年度の戦略項目は次のとおりである。

(1) 重点方針

- ① 他機関との差別化を図り、お客様に選んでいただける健診機関を目指す。
- ② 施設内健診(人間ドック・来所健診)の増収を図る。
- ③ 巡回健診の収益確保のための業務改善を実施する。
- ④ ミス・クレームの発生を抑制する。
- ⑤ 技術力・精度向上のための人材育成を継続する。

(2) 戦略項目

- ① 受診者ニーズに応えた人間ドック(診療)の企画運営
- ② レディースデイ拡充等による既存顧客の確保と新規顧客の獲得
- ③ 巡回健診の既存顧客の確保と新規開拓、来所健診の受診者増
- ④ 基幹システムの更新を含めたIT化の推進、作業効率の向上
- ⑤ 技術向上のための人材育成および優秀な人材の確保

Ⅱ. 協会運営

1. 評議員および役員

(1) 評議員の就任状況

2023 年 3 月現在

区 分	氏 名	所属団体職名
評 議 員	木 原 敏 博	公益社団法人広島県獣医師会顧問
〃	中 元 啓 三	前一般財団法人広島県環境保健協会常務理事
〃	井 上 浩 一	中国新聞社専務取締役統括・経営本部長
〃	竹 永 靖 正	中国税理士会広島西支部顧問
〃	鈴 木 勝 治	公益財団法人公益法人協会副理事長
〃	田 中 純 子	広島大学理事・副学長 広島大学大学院医系科学研究科疫学・疾病制御学教授
〃	茗 荷 浩 志	一般社団法人広島県医師会常任理事
〃	桑 原 正 雄	広島県健康福祉局感染症・疾病管理センター長
〃	岡 田 光 正	広島大学名誉教授・放送大学名誉教授
〃	中 越 信 和	広島大学名誉教授
〃	今 岡 務	広島工業大学名誉教授
〃	中 野 宏 幸	広島大学名誉教授
〃	岡 田 幾 香	広島県食生活改善推進員協議会会長
〃	下 恒 太 郎	府中市公衆衛生推進委員会連合会会長
〃	曾 我 春 雄	世羅町公衆衛生推進協議会会長
〃	光 永 喜 治	安芸高田市公衆衛生推進協議会会長

※評議員全 16 名、定足数 9 名(過半数)。選任数範囲は 10 名から 17 名

(2) 役員の就任状況

2023 年 3 月現在

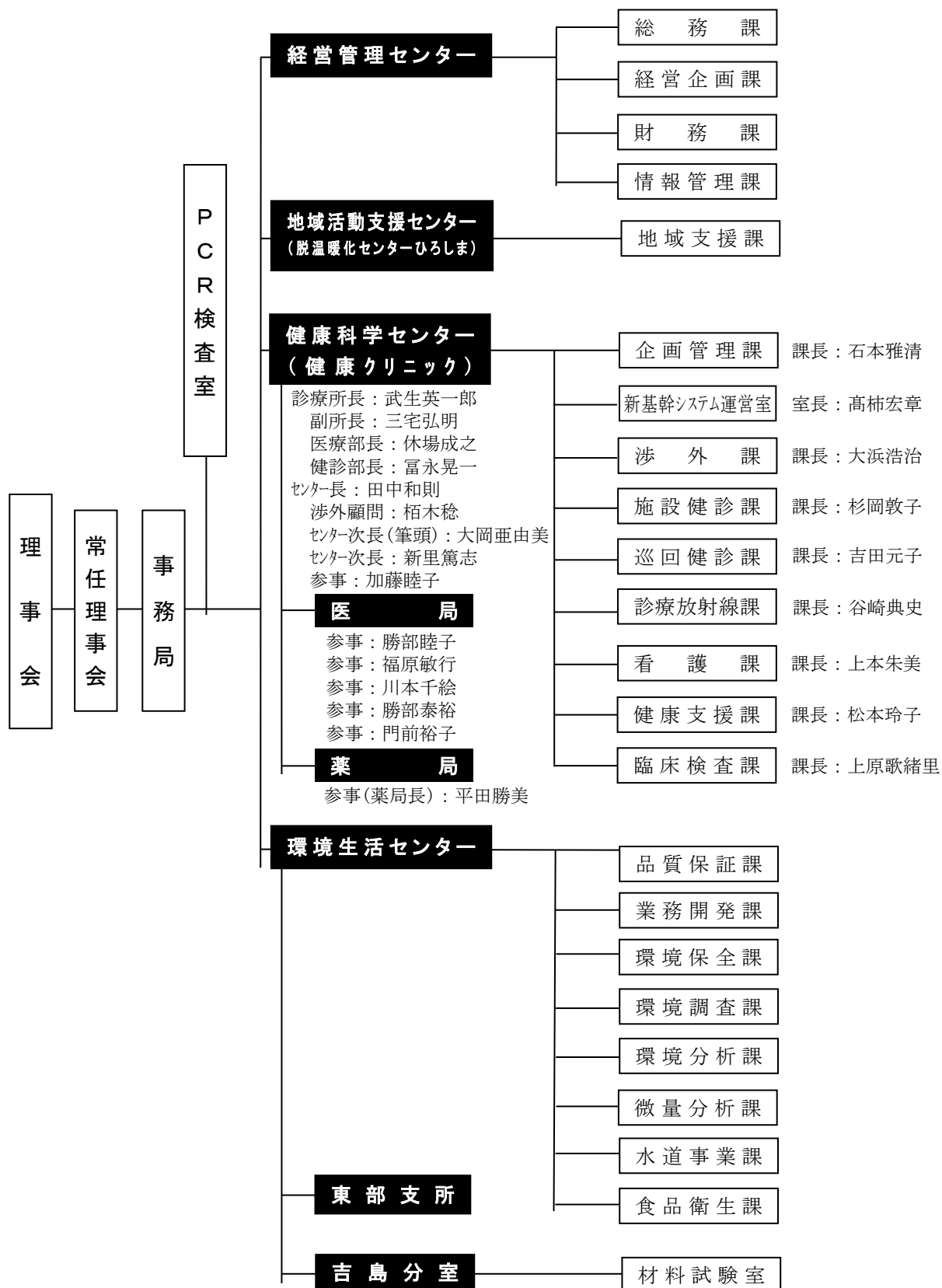
区 分	氏 名	所属団体職名
理 事	佐 藤 均	一般財団法人広島県環境保健協会理事長
〃	兼 森 裕	一般財団法人広島県環境保健協会常務理事
〃	山 木 戸 道 則	中国税理士会税理士
〃	平 野 勝 正	中小企業診断士
〃	木 原 康 樹	地方独立行政法人 神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院院長
〃	深 町 心 一	株式会社広島銀行取締役常務執行役員
〃	梅 澤 恵 子	大崎上島町公衆衛生推進協議会会長
〃	園 尾 俊 昭	福山市公衆衛生推進協議会会長
〃	川 上 一 望	海田町公衆衛生推進協議会会長
監 事	河 野 隆	広島総合法律会計事務所公認会計士
〃	岩 崎 雅 吉	竹原市公衆衛生推進協議会会長

※理事全 9 名、定足数 5 名(過半数)。選任数範囲は 7 名から 12 名

※監事全 2 名、選任数範囲は 2 名から 3 名

3. 事務局組織

2022 年度は、健康科学センターおよび環境生活センターの組織改編を行った。2023 年 3 月 31 日現在の役職員数は 253 名であり、組織図は次のとおりである。



Ⅲ. 健康科学センター事業実績（分野別計画に係る特筆事項）

1. 禁煙支援事業

（1）脱煙（禁煙）外来

＊禁煙治療薬の出荷保留等に伴い、2021年7月から禁煙外来の新規受診者受け入れを休止中

事業内容	実施数（名）	延べ実施数（名）
禁煙希望者を対象に、保険診療または自由診療で禁煙補助薬とカウンセリングによる禁煙指導を実施し禁煙を支援する。	0（1）	0（236）

＊（ ）内は2021の実績

（2）禁煙セミナー（市町村職員共済組合事業）

コース	事業内容	実施数（名）
情報提供コース	喫煙者を対象に、個別面接でたばこに関する情報を提供し、禁煙への動機付けを支援する。	46（55）
標準コース	上記セミナーに加えて、電話フォローによる禁煙支援を行う。	3（10）
実施団体数	12 団体（14）	

＊（ ）内は2021の実績

2. 特定保健指導

（1）事業内容

メタボリックシンドロームおよび予備軍を対象に、初回面接、通信を利用した継続支援、中間面接および最終評価を通じて生活習慣病予防に関する情報を提供し、行動変容を促して減量を支援する。

（2）実施状況

① A 組合（巡回型）

実施時期：通年

支援区分	実施数(名)	実施日数(日)
積極的支援	143(238)	延べ訪問日数 64(94)
動機付け支援	116(160)	
合計	259(398)	

＊（ ）内は2021の実績

《特定保健指導実施団体数および参加者数の推移》

	29 年度	30 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度
実施団体数	25	18	17	14	18	20
グループ数	135	84	148	71	135	95
参加者数（名）	520	227	431	178	398	259

＊委託機関変更に伴い、一部地区が 2018 年（H30 年）8 月開始分以降、契約外となった。

② B 組合（巡回型）

実施時期：10月～

支援区分	実施数(名)	実施日数(日)
積極的支援	86(81)	延べ訪問日数 0 (13)
動機付け支援	67(96)	
合計	153(177)	遠隔面談 39 (28)

＊（ ）内は2021の実績

③ C市住民(巡回型)

実施時期：第1期 10月、第2期 12月、第3期1月、第4期 3月

支援区分	実施数(名)	実施日数(日)
積極的支援	9(5)	延べ訪問日数 20(30)
動機付け支援	72(60)	
合計	81(65)	

* () 内は2021の実績

④ 施設内(来所型)

支援区分	実施数(名)	実施団体数： 21 団体(17 団体)	
積極的支援	172 (159)	健康保険組合	12(9)
動機付け支援	198 (157)	共済組合	6(5)
動機付け支援相当	1 (0)	国保	2(2)
合計	371 (316)	協会けんぽ	1(1)

* () 内は2021の実績

* 協会けんぽ：個別契約と集合契約あり

3. 重症化予防対策(受診勧奨)

(1) 事業内容

糖尿病要治療判定者のうち、ハイリスクかつ未治療である者(HbA1c7.0%以上または空腹時血糖 130mg/dl 以上)に対して保健指導と受診勧奨を行う。

(2) 実施状況

実施時期：通年

支援区分	実施数(名)	実施日数(日)
受診勧奨	1 (8)	延べ訪問日数 1(8) *1 団体(6 団体)

* () 内は2021の実績

4. 健康教育に係る事業 ～健康相談事業～

(1) ねらい

健康診断や人間ドック受診後の結果を正しく理解し、改善すべき目標を明確化して行動変容への動機付けや相談を行い、対象者の健康増進に資する。

(2) 実施内容

二次検査(A市職員定期健康診断再検査)

単位：名

内 容	医師、看護師(保健師)による事業所訪問(全 14 事業所、各月 1 回) 再検査の実施(一次健診後の二次検査)	
項 目	事業所	受診者数
実施結果	事業所 A	32(29)
	事業所 B	119(105)
	事業所 C	64(50)
	事業所 D	152(128)
	事業所 E	127(160)
	事業所 F	88(94)
	事業所 G	88(83)
	事業所 H	126(129)
	事業所 I	23(32)

	事業所 J	11 (16)
	事業所 K	31 (21)
	事業所 L	27 (30)
	事業所 M	42 (35)
	事業所 N	11 (16)
合 計	14 事業所のべ 126 回	941 (928)
報 告	各事業所とも毎月 1 回の二次検査を実施している。二次検査の実施数は、上の表に示すとおりである。なお、5 月・6 月・7 月は二次検査を実施していない。	

* () 内は2021の実績

5. 人間ドックおよび診療

(1) ねらい

健康保険・共済組合被保険者、個人・団体会員を対象とした多項目総合健診。検査項目の組み合わせにより各種コースを設定し、疾病の早期発見、早期治療に努める。

また、生活習慣病治療のシステム化により、指導管理を実施する。

(2) 実施内容

① 人間ドック

コース別受診者数

単位：名

宿泊 ドック	一日ドック			半日ドック				受診者総数
	Sコース	Aコース	小計	Bコース	Cコース	Dコース	小計	
376 (389)	3,427 (3,379)	1,327 (1,385)	4,754 (4,764)	3,785 (2,144)	0 (1,535)	6,611 (6,413)	10,396 (10,092)	15,526 (15,245)

* () 内は2021の実績

性別年代別受診状況

単位：人

区分	～29 歳	30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70 歳 ～	合計
男性	77	141	881	1,113	1,563	1,598	1,238	1,069	829	1,066	9,575
女性	29	55	504	699	960	1,054	780	663	490	717	5,951
合計	106	196	1,385	1,812	2,523	2,652	2,018	1,732	1,319	1,783	15,526

性別判定結果

単位：人

区分		異常 なし	支障 なし	要経過 観察	要再 検査	要精密 検査	要受診	要継続 治療	有所見	合計
男性	人数	32	179	2,550	1,485	1,422	887	3,020	9,364	9575
	割合	0.3%	1.9%	26.6%	15.5%	14.9%	9.3%	31.5%	97.8%	100.0%
女性	人数	31	158	2,108	698	1,113	439	1,404	5,762	5951
	割合	0.5%	2.7%	35.4%	11.7%	18.7%	7.4%	23.6%	96.8%	100.0%
合計	人数	63	337	4,658	2,183	2,535	1,326	4,424	15,126	15,526
	割合	0.4%	2.2%	30.0%	14.1%	16.3%	8.5%	28.5%	97.4%	100.0%

※有所見は、要経過観察以上の判定の合計

性別年代別判定結果

単位：人

区分		～29 歳	30～ 34 歳	35～ 39 歳	40～ 44 歳	45～ 49 歳	50～ 54 歳	55～ 59 歳	60～ 64 歳	65～ 69 歳	70 歳～	合計	
												人数	割合
異常 なし	男性	2	4	16	4	5	1	0	0	0	0	32	0.3%
	女性	1	1	14	8	3	4	0	0	0	0	31	0.5%
日常生 活支障 なし	男性	11	10	53	38	28	29	6	2	2		179	1.9%
	女性	1	3	38	45	38	23	8	1	1		158	2.7%
要経過 観察	男性	44	63	382	460	554	449	268	153	115	62	2,550	26.6%
	女性	13	35	270	333	414	410	291	179	89	74	2,108	35.4%
要再検 査	男性	9	30	176	219	338	277	184	117	75	60	1,485	15.5%
	女性	5	3	54	68	124	143	110	89	57	45	698	11.7%
要精密 検査	男性	7	23	134	167	237	247	191	159	111	146	1,422	14.9%
	女性	9	10	77	138	175	212	143	138	85	126	1,113	18.7%
要受診	男性	3	5	80	117	129	183	128	101	77	64	887	9.3%
	女性	0	3	27	69	98	97	45	34	33	33	439	7.4%
要継続 治療	男性	1	6	40	108	272	412	461	537	449	734	3,020	31.5%
	女性	0	0	24	38	108	165	183	222	225	439	1,404	23.6%
合計	男性	77	141	881	1,113	1,563	1,598	1,238	1,069	829	1,066	9,575	100.0%
	女性	29	55	504	699	960	1,054	780	663	490	717	5,951	100.0%

過去5年間の有所見率推移

単位：％

区分	年度				
	2018	2019	2020	2021	2022
男性	97.6%	97.9%	97.7%	97.9%	97.8%
女性	97.1%	97.4%	97.1%	97.8%	96.8%
全体	97.4%	97.7%	97.5%	97.9%	97.4%

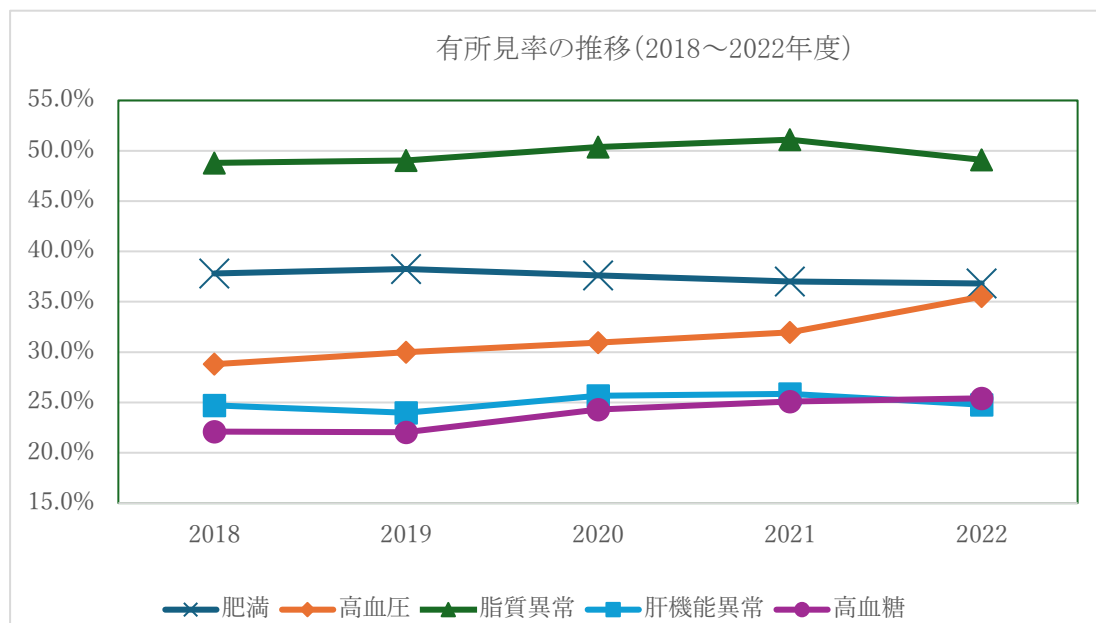
生活習慣病関連因子5項目の有所見状況

単位：人

区分		肥満	高血圧	脂質異常	肝機能 異常	高血糖
受診者数		15,526	15,526	15,526	15,526	15,526
有所見者数	男性	4,618	3,938	2,693	811	882
	女性	1,098	1,575	4,930	3,036	3,063
	合計	5,716	5,513	7,623	3,847	3,945
	有所見率	36.8%	35.5%	49.1%	24.8%	25.4%

生活習慣病関連因子 5 項目の有所見率推移

区分	年度				
	2018	2019	2020	2021	2022
肥満	37.8%	38.3%	37.6%	37.0%	36.8%
高血圧	28.8%	30.0%	31.0%	32.0%	35.5%
脂質異常	48.8%	49.0%	50.4%	51.1%	49.1%
肝機能異常	24.7%	24.0%	25.7%	25.9%	24.8%
高血糖	22.1%	22.0%	24.3%	25.1%	25.4%



② その他の検診・検査

単位：名

子宮がん	マンモグラフィ	乳腺エコー	脳ドック	肺ドック
4,272 (4,396)	3,610 (3,715)	1,588 (1,684)	240 (291)	169 (41)
腹部エコー	骨密度	胃カメラ	PET	
10,025 (9,829)	1,371 (1,410)	5,086 (5,056)	8 (15)	

* () 内は2021の実績

③ 事後指導

単位：回

項 目	実施内容	実施数
健康管理指導	人間ドックの診察後、検査結果の説明、必要な二次検査の内容や受診方法、生活改善ポイントを個別に指導	5,669 (8,858)
診療栄養指導	人間ドック受診後再来した受診者に対して保険診療で栄養分析、栄養処方、指導を実施	26 (14)
腸内フローラ健康指導	腸内フローラ検査の結果説明と結果に基づいた腸内環境改善ポイントを指導	9 (1)
労災二次特定保健指導	脳・心臓疾患を発症する危険性が高いと診断された対象者に、二次健康診断結果に基づいた発症予防の保健指導(栄養・運動・生活指導)を実施	5 (4)
合 計		5,709 (8,877)

* () 内は2021の実績

*2020年度より新型コロナウイルス感染症予防対策のため、半日ドックは健診の結果説明を中止

6. 特定外来診療(生活習慣病改善プログラム)

事業内容	プログラム作成 (名)
生活習慣病のリスク者に対して、検査データ、家族歴、生活習慣も含めたリスクチェックを行い、個々に応じた療養計画を作成し指導する。	24 (5)

* () 内は2021の実績

7. 精密検査

単位：名

検査項目		実施件数	検査項目		実施件数	検査項目	実施件数	
内視鏡 検査	上 部	276(263)	糖負荷試験		0(0)	超音波検査	乳 腺	5(9)
	下 部	277(318)	便潜血検査		18(41)		腹 部	172(214)
X線 検査	胸部単純	21(20)	尿一般検査		188(219)		心 臓	80(111)
	マンモグラフィ	4(1)	細胞診検査	尿	0(1)		甲状腺	105(124)
	DXA	0 (21)		喀痰	1(0)		頸動脈	74(97)
	その他	0(0)	心電図検査		22(20)		<u>ドブラ</u> ※1	0(0)
C T 検査	頭部撮影	0(0)	ホルター心電図検査		3(4)	※1 ドブラ:超音波検査で 血行動態や血流速度、 生体内動向を検査す るもの。		
	頭部造影	0(0)	睡眠ポリグラフィ (PSG)		17(43)			
	躯幹撮影	293(347)	肺機能検査		0(0)			
	躯幹造影	4(5)	脈波測定		2(1)			

* () 内は2021の実績

8. 職域および地域保健健診

(1) 定期健康診断および特殊健診

単位：名

事業内容	項 目	受診者数
職域の労働者を対象とした労働安全衛生法に基づく健康診断	一般定期健康診断	34, 395(35, 933)
	雇入時健康診断	742(642)
じん肺・有機溶剤・鉛・電離放射線・特定化学物質等 特殊健康診断		7, 015(7, 286)
VDT・騒音・深夜業他行政指導に基づく健診、B型肝炎等の特定業務健診		13, 721(14, 616)

* () 内は2021の実績

注記：一般定期健康診断の2021受診者数は、本年報作成のため再集計した後のデータ（再集計前35,872）

(2) 特定健康診査

単位：名

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民を対象とした高齢者の医療の確保に関する法律に基づく健康診断	—	115 (150)

* () 内は2021の実績

(3) 大腸がん検診(便潜血検査)

単位：名

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、免疫法による便潜血反応検査	416事業所 (439事業所)	10, 021(11, 172)

* () 内は2021の実績

(4) 胃がん検診(ペプシノーゲン検査)

単位：名

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、血液による胃がん検診（ペプシノーゲン検査）	108 事業所 (111 事業所)	1,079 (1,117)

* () 内は2021の実績

(5) 前立腺がん検診(PSA 検査)

単位：名

事業内容	実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に、血液による前立腺がん検診（PSA 検査）	80 事業所 (77 事業所)	491 (466)

* () 内は2021の実績

(6) 肝炎検診

単位：名

事業内容		実施件数	受診者数
地域住民・職域労働者を対象に肝炎対策の検診を実施。検査内容は、HCV 抗体、HBs 抗原・抗体検査等 【備考】2021 年度より、日本通運項目追加	B 型 肝炎	98 事業所 (81 事業所)	2,371 (1,340)
	C 型 肝炎	68 事業所 (41 事業所)	2,224 (539)

* () 内は2021の実績

9. 学校保健に係る健診

事業内容			
幼稚園、小中学校、高等学校の児童・生徒の諸検査および大学生の健康診断			
尿検査	蛭虫卵検査	心電図検査	学生健診
14,741 件 (16,580 件)	43 件 (67 件)	5,057 件 (5,072 件)	7,198 名 (7,684 名)

* () 内は2021の実績

10. 臨床検査技師法(登録衛生検査所)に基づく検査分析事業

単位：件

事業内容	事業所数	検査件数
食品衛生法、労働安全衛生法に基づく食品取扱い従事者、給食従事者を対象に、腸内細菌(赤痢・腸チフス・パラチフス・その他のサルモネラ)の保菌検索	833 (812)	18,371 (18,782)
腸管出血性大腸菌O157、病原性大腸菌群 ほか	2,535 (2,584)	13,702 (14,035)
合 計	3,368 (3,396)	32,073 (32,817)

* () 内は2021の実績

1 1. 悪性腫瘍発見数

がん症例数(疑いを含む)

単位：件

種 別	件 数	種 別	件 数
食道・胃・十二指腸	16 (22)	乳腺	11 (9)
肺・胸膜	6 (14)	子宮・女性性器	2 (2)
甲状腺	3 (3)	肝臓	1 (0)
大腸・肛門	8 (25)	脾臓	1 (0)
前立腺・男性性器	2 (5)	腎臓	3 (2)
咽頭	0 (1)	血液	0 (2)
合計 52 (85)			

* () 内は2021の実績：2021年度実績報告以降、新たに報告があった件数を加えて再計上

IV. 関係団体事業・研修会への参加

1. (公財) 予防医学事業中央会

期 日	行事内容	場 所	出席者
7 月 6 日	令和 4 年度第 1 回全国運営会議	オンライン参加	2 名
8 月 26 日	第 39 回全国情報統計研修会	オンライン参加	3 名
10 月 27 日	令和 4 年度第 2 回全国運営会議	鹿児島市 サンロイヤルホテル	3 名
10 月 28 日	第 67 回予防医学事業推進全国大会	鹿児島市 サンロイヤルホテル	3 名
2 月 16 日 ～17 日	令和 4 年度全国業務研修会	高知市山翠園	2 名
3 月 2 日	令和 4 年度全国技術運営会議	金沢市市民ホール	1 名
3 月 3 日	第 56 回全国予防医学技術研究会	金沢市市民ホール	4 名
3 月 10 日	令和 4 年度保健指導研修会	オンライン参加	1 名

2. (公社) 全国労働衛生団体連合会

期 日	行事内容	場 所	出席者
8 月 2 日	選別聴力検査研修会	大阪市 リバーサイドホテル	1 名
11 月 16 日	全国運営研究協議会	岡山市 コンベンションセンター	2 名